

【学校だより】



はまなつめ 第7号

令和5年6月29日(木)

長崎市立川原小学校

校長 神田 学

『一人一人が輝き、笑顔あふれる学校 ～ 子どもも教師も輝く学校 ～』

「教育週間」



「子どもを守るネットワークパトロール」

6月17日～24日は「長崎っ子の心を見つめる教育週間」でした。期間中のご来校ありがとうございました。上の写真は、24日(土)に実施した子どもを守るネットワークパトロール出発前のようすです。

この子どもを守るネットワークは、平成15年の長崎市、平成16年の佐世保市の子どもにかかる痛ましい事件を受けて、地域で子どもの安全を守るための市民委員会(12人委員会)からの提言に基づき、すべての小学校区に設置されたものです。対象は地区内のすべての幼児・児童・生徒となっています。

子どもたちが、安全にかつ安心して過ごすことのできる住みよいまちづくりのために、地域の力を結集してネットワークを作り、社会全体で子どもたちを守っていこうとするものです。

パトロールは、平成16、17年度に実施した「子どもを守る100人パトロール」を引き継いだものです。長崎市内において、この日はおよそ30のネットワークがパトロールを実施しました。



「三世代交流会」

教育週間では、全校で、命の大切さについて考えました。三世代交流会は一人一人の命が代々受け継がれてきた大事な命だということ共有できる意義深い取組だと考えています。今年は4年ぶりに体育館に一堂に会して三世代交流会を開催できましたことをうれしく思いました。



「ハマナツメ」

川原小学校の校章はハマナツメ(クロウメモドキ科)の花の形をデザイン化したものです。ハマナツメは海岸性の低木(高さ2~3m)で、7~9月ごろに5~7mmほどの小さなクリーム色の花を咲かせます。また、枝には鋭い棘があるので、地域によっては、「トリトマラズ(鳥止まらず)」とも呼ばれています。県内では福江島など数か所にしか生息していない希少な植物です。

今年も川原大池樹林のハマナツメの花が開花しましたので、6月23日の昼休み、花を見たい子どもたち19名と職員2名で「ハマナツメ」の花の観察に行きました。子どもたちは、こんなに小さな花が校章のデザインに使われていることに驚いていました。(右写真)



左は今年度の「のびる子(通知表)」の表紙です。この表紙にも校章(ハマナツメ)を使用しました。昨年度までは、この校章の部分は各学級の集合写真を掲載していたのですが、今年度から個人情報等を考慮し、このように変更しましたので合わせてお知らせします。



<7月の行事予定>

5日(水)委員会活動・キャップ回収日

6日(木)、10日(月)、12日(水)、13日(木) 児童を対象とした個人面談

10日(月)フッ化物洗口開始

14日(金)1年交流給食

20日(木)1学期終業式

21日(木)救命救急法講習会(教職員及び希望する保護者の皆様対象)

24日(月)、25日(火)、26日(水)保護者の皆様を対象とした面談(4年生のみ8月実施)